

各 位

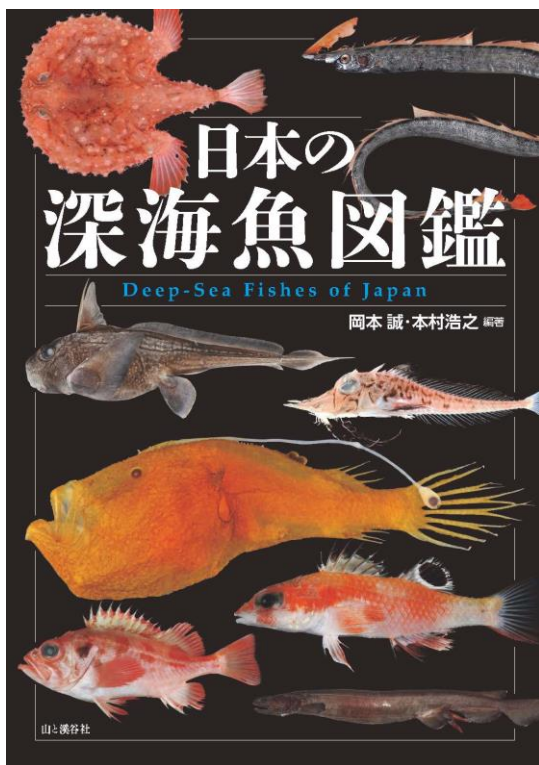
2024年12月5日

株式会社 山と溪谷社

<https://www.yamakei.co.jp/>

日本近海の深海に棲む魚類 136 科 423 種類を掲載した
『日本の深海魚図鑑』を刊行

インプレスグループで山岳・自然分野のメディア事業を手がける株式会社山と溪谷社（本社：東京都千代田区、代表取締役社長：二宮宏文）は、2024年12月4日に『日本の深海魚図鑑』を刊行いたしました。



【内容】

ぐるり海に囲まれた日本は、世界有数の“深海大国”です。近年、その漆黒の世界に生きる深海魚たちの姿が徐々に明らかになってきました。この図鑑は、日本近海に生息する 136 科 423 種類の深海魚を掲載した本格的な魚類図鑑です。美しい標本写真を厳選し、全 19 人の研究者たちがそれぞれの視点で興味深い内容の解説を執筆しました。大型の本で、子どもから大人まで、誰もが「見て」「読んで」楽しむことができる図鑑です。

特徴 1 B5 判の大型サイズで見て楽しい

特徴 2 美しい標本写真を厳選

特徴 3 研究者 19 人が最新情報を執筆

特徴 4 不思議な生態や名前の由来など、興味深い解説文

フリソデウオ科 Tachiroideae

河原の中流で産出され、船に曳き出されると、岸に逃げ帰る。船に曳き出されると、岸に逃げ帰る。船に曳き出されると、岸に逃げ帰る。

サカガシラ

フリソデウオ科

日本各地の河川、特に沿岸に産出する。体長は約10cm。体は細く、尾は長く、尾は深く湾曲する。体色は淡褐色から黒褐色まで変化する。尾は長く、尾は深く湾曲する。尾は長く、尾は深く湾曲する。

ユキフリソデウオ

Z. albiventer
フリソデウオ科

体長は約10cm。体は細く、尾は長く、尾は深く湾曲する。体色は淡褐色から黒褐色まで変化する。尾は長く、尾は深く湾曲する。

リュウグウノツカイ科 Syngnathidae

世界では魚類の中で唯一の科で、日本ではリュウグウノツカイ科の魚類が産出されている。魚類の中で唯一の科で、日本ではリュウグウノツカイ科の魚類が産出されている。

リュウグウノツカイ

リュウグウノツカイ科

体長は約10cm。体は細く、尾は長く、尾は深く湾曲する。体色は淡褐色から黒褐色まで変化する。尾は長く、尾は深く湾曲する。

オキアキガツ

Heterostichus rostratus
アケボウ科

体長は約10cm。体は細く、尾は長く、尾は深く湾曲する。体色は淡褐色から黒褐色まで変化する。尾は長く、尾は深く湾曲する。

フクロウオ

Acanthopoma
アケボウ科

体長は約10cm。体は細く、尾は長く、尾は深く湾曲する。体色は淡褐色から黒褐色まで変化する。尾は長く、尾は深く湾曲する。

テンジクアケボウ

Heterostichus
アケボウ科

体長は約10cm。体は細く、尾は長く、尾は深く湾曲する。体色は淡褐色から黒褐色まで変化する。尾は長く、尾は深く湾曲する。

ヒレナガチョウチンアケボウ科 Gobiophrynidae

世界では魚類の中で唯一の科で、日本ではヒレナガチョウチンアケボウ科の魚類が産出されている。魚類の中で唯一の科で、日本ではヒレナガチョウチンアケボウ科の魚類が産出されている。

フタササヒレナガチョウチンアケボウ

Gobiophrynus japonicus
ヒレナガチョウチンアケボウ科

体長は約10cm。体は細く、尾は長く、尾は深く湾曲する。体色は淡褐色から黒褐色まで変化する。尾は長く、尾は深く湾曲する。

【執筆者】

■編著者

岡本 誠(水産研究・教育機構開発調査センター)

本村浩之(鹿児島大総合研究博物館)

■著者(50音順)

今村 央(北海道大学大学院水産科学研究院)

岩坪洗樹(鹿児島水圏生物博物館)

遠藤広光(高知大学理工学部生物科学科)

甲斐嘉晃(京都大学フィールド科学教育研究センター)

河合俊郎(北海道大学大学院水産科学研究院)

木村清志(三重大学生物資源学研究所)

小枝圭太(琉球大学理学部)

篠原現人(国立科学博物館)

田城文人(北海道大学総合博物館)

手良村知功(東海大学生物学部海洋生物科学科)

中村潤平(いおワールドかごしま水族館)
中山直英(高知大学理工学部生物科学科)
畑 晴陵(沖縄科学技術大学院大学)
藤原恭司(国立科学博物館)
松沼瑞樹(京都大学総合博物館)
三澤 遼(水産研究・教育機構水産資源研究所)
和田英敏(神奈川県立生命の星・地球博物館)

【商品仕様】

書名:『日本の深海魚図鑑』
編著:岡本 誠・本村浩之
定価:5940 円(本体 5400 円+税 10%)
発売日:2024 年 12 月 4 日
仕様:B5 判(縦 257mm×横 182mm) 184 ページ
<https://www.yamakei.co.jp/products/2824064040.html>

【山と溪谷社】 <https://www.yamakei.co.jp/>

1930 年創業。月刊誌『山と溪谷』を中心とした山岳・自然科学・アウトドア・ライフスタイル・健康関連の出版事業のほか、ネットメディア・サービスを展開しています。
さらに、登山やアウトドアをテーマに、企業や自治体と共に地域の活性化をめざすソリューション事業にも取り組んでいます。

【インプレスグループ】 <https://www.impressholdings.com/>

株式会社インプレスホールディングス（本社：東京都千代田区、代表取締役：松本大輔、証券コード：東証スタンダード市場 9479）を持株会社とするメディアグループ。「IT」「音楽」「デザイン」「山岳・自然」「航空・鉄道」「モバイルサービス」「学術・理工学」を主要テーマに専門性の高いメディア&サービスおよびソリューション事業を展開しています。
さらに、コンテンツビジネスのプラットフォーム開発・運営も手がけています。

以上

【本件に関するお問合せ先】

株式会社山と溪谷社 担当：神谷有二
〒101-0051 東京都千代田区神田神保町 1-105 神保町三井ビルディング
TEL03-6744-1900 E-mail: info@yamakei.co.jp
<https://www.yamakei.co.jp/>